

▼アトロベントエロゾル [外]

【重要度】 【一般製剤名】 イプラトロピウム臭化物水和物 (U) Ipratropium Bromide Hydrate 【分類】 吸入気管支拡張剤 [LAMA]

【単位】 ▼20 μ g/puff [1本200回]

【常用量】 1回1～2吸入

【用法】 1日3～4回吸入

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (3,12)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (3,12)

【特徴】 アトロピン類似の4級アンモニウム塩であり、ムスカリン受容体競合拮抗薬。気管支喘息、慢性気管支炎、肺気腫に適用。

【主な副作用・毒性】 アナフィラキシー、上室性頻脈、心房細動、口渇、便秘、排尿困難、嘔気、頭痛など

【吸収】 吸入でほとんど吸収されない (U,11)

【F】 経口でのBAは低い (11) 6.9% [吸入] (1) 2% [po] (1)

【代謝】 肝代謝され、代謝物に活性ない (U)

【排泄】 尿中回収率2.8% [吸入] (1,11) 尿中未変化体排泄率50% [iv] (11) 90%が未変化体として糞便中排泄 (U)

【CL】 2.3L/min [iv] (1) 腎CL0.9L/min (1)

【t1/2】 3.6hr [iv] (1) 1.6hr (12)

【蛋白結合率】 データなし (12)

【Vd】 中枢神経系へは移行しない (U) 4.6L/kg [Vd/F?] (12) 25.9L/man [iv] (1)

【MW】 430.38 [臭化物水和物]

【透析性】 吸入薬のため該当しないが、効率的には除去できないと思われる (5)

【OW 係数】 資料なし (1)

【効果発現時間】 5～15分 (U)

【効果持続時間】 多くは3～4hr、一部6～8hr (U)

【備考】 吸入後はうがいをする (1)

【更新日】 20190620

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。